



学校だより 令和4年5月
新宿区立四谷第六小学校
校長 岩澤 肇

【 教育目標 】

- ・自ら学ぶ子ども
- ・たくましい子ども
- ・思いやりのある子ども

ホームページ <http://www.shinjuku.ed.jp/es-yotsuya6>

協働的な学びを通した楽しい学習活動

副校長 笈田 貴之

新年度が始まりひと月が立ちました。元気に校庭を走り回る子どもたちの姿が見られるこの頃です。1年生に優しく寄り添ってお世話をする6年生の姿が輝いています。

1年生はすくすくと成長し、いくつもの文字や数字を覚え、鉛筆をしっかりと持って学習に向かっています。できるが増えると子どもたちはうれしい、うれしいと、また次のことを知りたくなるものです。2年生以上の子供たちは、自分の得意な学習と苦手な学習が意識化されると同時に一人一人の個性も輝く時期となってきました。

学習指導要領では全ての教科等で「何ができるようになったか」が重視され、学習内容も①知識及び技能、②思考力、判断力、表現力等、③学びに向かう力、人間性等の三つの柱で再整理されました。特に③では、これからの時代に必要な汎用的な資質・能力の育成が大切であることが強調されています。これまでの一緒に学ぶ協同学習から、互いの考えを伝え合って協働的に学ぶことを一層進め、創造的な考えを生み出す学習を目指し、全教職員で取り組んでいるところです。

令和2年度から道德の授業では、教科書を使用しています。1年間の計画を重視し、学んだことを友達と共に実践できる子どもに育てたいと考えています。外国語活動の授業では、英語で話すことができる場面を増やし、コミュニケーションを楽しむ授業を目指します。英語でのキャッチボールを楽しむことができるよう、授業を工夫しALTと共にどの児童にも分かりやすい外国語活動となるよう研究を推進しています。

いずれの学習活動についても、身に付いたことを自ら実践している場面を見つけた時には大いに褒め、さらに意欲を向上させるようにしています。ご家庭でもその一端が見られた時には、大いに褒めていただきたいと思います。本年度も協働的なご支援をどうぞよろしくお願いいたします。